

天文学の扉を開こう

1月の夜空

【木星の衛星の相互食】

新たな年を迎え、気持ちも新たに見上げる夜空には、冬の一等星が清冽に輝いていることでしょう。

1月は、午後9時を過ぎると、東の空にひととき明るく輝く星が目につくようになります。木星です。400年ほど前、ガリレオ・ガリレイが手製の望遠鏡を向けたとき目にしたのは、明るく輝く木星とその側にある4個の星でした。星は一晩のうちにどんどん動きました。木星に近づいたり遠ざかったり、近づいたかと思うと見えなくなったり、同じ側に集まったり、ばらばらになったり。ガリレオはその様子をスケッチしました。そうして、このように動くのは、4個の星がそれぞれに木星の周りを回っている様子を、ほぼ真横から見ているからだと考えました。今では、この4個の星は自ら輝くのではなく、太陽光を反射している木星の衛星であることがわかっています。人々が星の周りを巡る星があるなどと思いもしなかったころ、既成観念にとらわれず、衛星であることを見抜いたガリレオの鋭い洞察力を記念して、今日では、この4個の衛星をまとめて「ガリレオ衛星」と呼んでいます。衛星の名は、木星に近い順に、イオ、エウロパ、ガニメデ、カリストです。

ガリレオ衛星は5～6等台の明るさですが、木星がとても明るいために、肉眼で確認することはできません。しかし、双眼鏡を使えば見ることができます。動いていれば衛星同士が重なりそうなものですが、ふだんはすれ違うだけです。けれども、木星の公転周期のほぼ半分である6年ごとにおよそ1年間、見かけ上重なったり、実際に他の衛星の影に入ったりします。前者を「掩蔽（えんぺい）」、後者を「食（しょく）」と言うのが普通ですが、ガリレオ衛星の場合は、両方合わせて「相互食」と総称します。今回は8月までが相互食が起こる期間です。

期間中は数多くの掩蔽や食があるので、一つひとつ取り上げられませんが、インターネットなどで時刻を調べて、食の場合には、「あの衛星の上では、太陽が隠されて、日食が起こっているのだな」と想像してみるのも一興かと思えます。

1月のぐんま天文台のイベント

・10日(土)

連続講演会『魅惑の太陽系』第4回

「知って欲しい太陽系の魅力」

・10日(土)、11日(日)、24日(土)

みちくさツアー（屋外での星空解説）

（ボランティア自主企画）

・10日(土)～12日(祝)、17日(土)、18日(日)

水星を見よう

・17日(土)

天文学校「誕生したての星の変光」(要予約)

・17日(土)

ぐんま天文台ボランティア養成講座（要予約）

・31日(土)

月の幻灯会（太陽望遠鏡による月投影）

○星図の説明

1月15日午後9時の高山村の星空。月初めの午後10時、月末の午後8時頃にも同じ星空になります。（月を除く。）



リトルミュージアム

高山幼稚園5歳児の作品

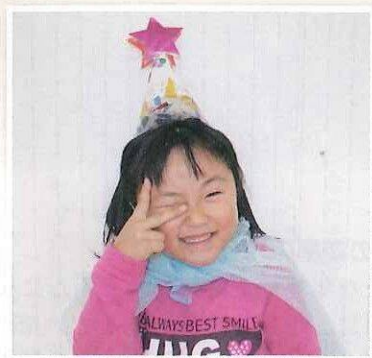
クリスマスのぼうしを作りました！LEDライトのランプにもなるんだよ！！



くろいわ ふうまくん



ちば ひよりちゃん



ながおか あやかちゃん



ほしの じゅりちゃん



まちだ ねねちゃん



やまぎし ひなたくん

こちら「5代目緑のふるさと協力隊」

「あけましておめでとうござ
います。」

第21期緑のふるさと協力隊
の関根菜規です。

最近、初めてお会いする
方に「さいちゃん」と呼んで
いただけることが、とても嬉
しいです！

みなさんは、今年はどうな
年にしたいですか？私は、最
近飲み会が増えてお腹がぼつ
こり出てきてしまったので、
少し痩せなきゃと思っていま
す。なので、今年「体重を
キープする」よう気を付けた
と思います。

12月は、新しい活動、と言
うよりは趣味に挑戦した月に
なりました。ミシンを使って
トートバッグやティッシュカ
バーを作ったり、湯飲みを作
ったり、藍染め（ストール）
をしたり……様々なことをや



らせていただきました。
何かを集中して作り上げ
ていく時間や、出来上が
った時の達成感がたまた
なく好きです。その合間
のおしゃべりも楽しくさ
せていただきました。こ
れからもっと色々な物を
作ってみたいです。

協力隊生活も、残り2
カ月と少しになってしま
いました。昨年4月から、
特に怪我や病気にかから
ずに活動してこられたの
で、このまま健康管理を
しっかりととして、頑張っ
ていきたいと思えます。

高菜っちゃんブログ <http://taka-midori05.jugem.jp/>